

# さいたま市立大宮八幡中学校

学校だより 伽羅  
「大宮八幡中学校の樹」  
第6号 令和7年10月1日 発行

【学校教育目標】心豊かでたくましい、  
広い世界に生きる人間の育成



さいたま市見沼区大字南中丸357  
TEL 048-687-8800  
FAX 048-687-9301

## 温かい心

校長 下館 文雄

先日、本校の体育館で南中丸自治会敬老のつどいが開催されました。前日準備を手伝ってくれた男女バスケットボール部、当日の受付案内を担当してくれた3年生船越さんと宮島さん、そして演奏を披露してくれた吹奏楽部の皆さん本当にありがとうございました。敬老のつどいのフィナーレは、会場にいる全ての方で「ふるさと」を歌い閉幕しました。敬老のつどい終了後に参加された一人の方から御礼の言葉をいただきました。今年の夏休み中に大宮八幡中学校の生徒が助けてくれたというものでした。その方は、日中に歩いていた際に体調を崩してしまい道の横で座っていたところ、大宮八幡中学校の生徒が「どうされましたか?」と声をかけ、手助けしてくれたというものです。その方が名前を聞いても「大丈夫です」と言って立ち去り、その御礼を言いたくて私に声をかけてくださいました。また、1学期にも転んでしまい道端に座っていた高齢の方に「どうされました?」と温かい声掛けをして対応してくれた大宮八幡中生の話も聞いています。

本校は、人権教育・環境教育の充実を目指した取組の1つとして高齢者にやさしいまちづくり「認知症サポーター養成講座」を毎年中学1年生を対象に開催しており、本年度で4年目を迎えます。困っている人がいたら手を差しのべるということは、当たり前なことかもしれませんがとても勇気のいることです。引き続き「認知症サポーター」を養成し、高齢者等にやさしい地域づくりに取り組んでまいります。



### 【敬老のつどい吹奏楽部による演奏】

今年の夏休み中に大宮八幡中学校の生徒が助けてくれたというものでした。その方は、日中に歩いていた際に体調を崩してしまい道の横で座っていたところ、大宮八幡中学校の生徒が「どうされましたか?」と声をかけ、手助けしてくれたというものです。その方が名前を聞いても「大丈夫です」と言って立ち去り、その御礼を言いたくて私に声をかけてくださいました。また、1学期にも転んでしまい道端に座っていた高齢の方に「どうされました?」と温かい声掛けをして対応してくれた大宮八幡中生の話も聞いています。